

女性が働きやすい環境づくり【茨城県】

個別事業費	4,754 千円
交付金額	2,377 千円

地域の実情と課題

- ◆ 女性活躍及び働き方改革に取り組む企業は増加しており、県内企業の意識の高まりを感じる一方、女性の登用を促進するためには企業・女性双方への働きかけや支援が必要。
 - 県内企業における女性管理職候補の育成 (R6本県調査)
 - ・ 今後3年以内に女性管理職を増やしたい 約25%
- ◆ 育児や介護により働きたくても働けていない女性がいる
- ◆ 改正育児・介護休業法の施行に伴い、男性も育児休業を取得しやすいよう、働き方改革の推進が必要。

事業の特徴

- ◆ 女性管理職の登用促進に重点化し、企業及び女性自身に対し、登用促進のための働きかけや支援を行う。
- ◆ 現在の働き方の多様化に対応する企業の働き方改革の促進や、女性の新たな働き方に向けた支援を行う。

事業の効果

- ◆ 事業の効果
 - ・ リーダー表彰受賞企業の取組発信や女性活躍等に関するトップセミナーなどにより、県内企業の女性活躍に向けた取組の促進
 - ・ 男性の育児休業促進のための研修・セミナーの開催や様々な広報媒体における働き方改革の取組の普及により、育児や介護との両立に悩む女性の就業を促進


目的・目標

- ◆ 目的
 - ・ 女性管理職の登用促進、実態の把握
 - ・ 働き方改革促進、女性の多様な働き方の推進

	目標・KPI	目標	実績
事業目標	管理的職業従事者に占める女性の割合	18.0% (アウトカム)	11.5% (R4年時点)
事業KPI	いばらき女性活躍・働き方応援協議会会員企業数	1,200社 (アウトカム)	838社 (R7年度末)

連携団体

「いばらき女性活躍・働き方応援協議会」
 <構成団体>
 茨城県経営者協会、茨城県商工会議所連合会、茨城県商工会連合会、茨城県中小企業団体中央会、連合茨城、茨城県社会保険労務士会、茨城労働局、茨城県



いばらき女性活躍
働き方応援協議会

今後の課題

- ◆ 状況に応じた優良事例を紹介できるように、様々な業種や従業員規模、各地域での優良事例を収集しておく必要があるため、積極的な企業訪問を実施し、企業の掘り起こしを行う必要がある。
- ◆ 認定企業数は増加してきており、様々な取り組みが把握できてきたため、この優良な取り組みの発信を行い、県内企業へ更に普及していくことが必要である。

事業の概要

○取組概要及び実績

男性の育児休業促進

働き方改革モデルの横展開

働き方改革優良企業認定

概要

男女がともに持てる能力を存分に発揮し、社会経済の発展に貢献するため、企業において、仕事と子育てを両立できる環境づくりを進めることにより、男性育休の取得を推進するため、管理職、育休取得見込者等、対象者別の研修会等を開催

経営者への意識啓発に取り組むほか、働き方改革に積極的に取り組み、顕著な成果のあった優良事例の紹介等により、横展開を実施

働き方改革に積極的に取り組み、その実績が優れた企業等を「優良企業」、または「推進企業」として認定

対象

経営者、人事等担当者、育児休業取得予定、希望者

県内企業

県内に本店、本社又は事業所等を置く企業等

実績等

【開催内容】

○経営者・人事等担当者向け男性育休取得促進研修
 講師：セントワークス株式会社 一之瀬 幸生 氏
 開催方法：対面・オンライン
 参加者：計52名

○育児休業取得予定・希望者向け男性育休取得促進セミナー
 講師：株式会社ワーク・ライフバランス 大畑 慎護 氏

開催方法：対面・オンライン
 参加者：計34名

○働き方改革優良(推進)認定企業の取り組み事例の発信

【内容】

ポータルサイト等で認定企業の取り組みを掲載し、県内企業へ優良事例として普及

【認定基準】

- ・多様な働き方を実現するための制度があるか
 - ・業務の効率化や生産性の向上に取り組んでいるか
 - ・女性、高齢者、障害者などの多様な人材の活躍に取り組んでいるか
- 【認定企業数】248社 (R8.3末)

※認定企業の優良な取組をポータルサイト等を通じて情報発信し、県内企業の働き方改革の取組を促進



経営者・人事等担当者向け男性育休取得促進研修の様子



優良企業認定チラシ